

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

R I 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



R I 会長方針



会 長 塩原 吉博
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・篠原 啓一・木村 幸裕

(先週例会) 2018年5月23日 NO. 33

(本日例会) 2018年5月30日例会 (通算NO. 2839)

本日のプログラム(5月30日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ 卓話(前教育長中原一博様)

◎ 会長タイム(塩原吉博会長)

こんにちは。本日は橘会長エレクトの次年度会長方針発表があります。1年前の5月には私も緊張して会長方針を発表しました。1年間の時間間隔は年齢の逆数に比例するというジャンネの法則について以前お話しましたが、それに比べるとちょっと長い1年の感覚で過ごせたかなと思っています。ロータリーは単年度制です。人事が1年間で総入れ替えする組織としての良い点、悪い点があります。良い点としては、1年間やらせてもらうことによって私自身は成長できたと思うし、他のポジションでも知識やロータリーに対する考え方が深まり成長できると思います。しかし、力のある人が長くやることによって知識を深めて効率のいい成果を挙げていくという点で単年度制はデメリットになります。それを解消するには今の時期、会長、幹事、各委員長が1年間一生懸命やった経験を次にいかに引き継いで行くかが大事だと思いま

す。それが単年度制の弊害を少なくしていくことになるので、いろいろな情報を次に伝えていくのを忘れない事が大事です。ジェットコースター論理というのがあり、橘次年度にプレッシャーをかけるわけではありませんが、始まる前に高い理想や目的を掲げて、それを如何にメンバーに伝えるかが大事で、始まってしまうと目先のいろいろな問題とたたかなければならず、ジェットコースターが一度下へ落ちて再度上がったところが1年の終わりなので、最初にいた高さが成果を決めるということです。如何に熱意を持って伝えるか、聴く方が如何にそれをくみ取れるかが1年後の結果になります。次年度にとって今は大切な時期です。

◎ クラブ細則の変更について(塩原吉博会長)

先日より皆さんにご説明してきました細則の変更について、本日出席の方に挙手にて賛否をお諮りします。…全員賛成ということで次の手続きに進みます。ありがとうございました。

◎ 幹事報告(岩間幹事)

- ① ボーリング大会参加の方ご苦勞様でした。
- ② 本日例会終了後に理事会開催
- ③ 5/27(日)地区大会 つくばノバホール
7:20かわねや木崎本店西側駐車場出発
直接行く方はつくば市役所へ駐車して下さい。

◎ 拡声器贈呈

石川副幹事より塩原会長へクラブで使用する拡声器が寄贈されました。

◎ 副幹事報告（石川副幹事）

- ① 回覧…市報
- ② 6/20(水) 移動例会 鶉の岬 会長・幹事 慰労会開催 本日出欠表を回します。
- ③ いつも使っているマイクとスピーカーが20数年経っているということで、そろそろ引退した方がいいのかなと思い、最新バージョンが手に入りましたのでサプライズで寄贈させていただきました。次回から歯切れのいい音でメッセージが伝わると思っています。ぜひお使いください。

◎ 委員会報告

親睦友好活動委員会（富永昇二委員長）

5/16(水)に家族親睦ボーリング大会を行いました。参加人数は12名、女性は富永さんの奥様と大森さんの奥様にも参加いただきました。優勝は米山奨学生の王さん、準優勝は平根さんでした。塩原会長より表彰賞品を寄贈いただきました。

◎ 次年度会長方針発表（橘会長次年度会長）

2018～2019年度会長を務めさせていただきます。よろしくお願ひします。先ほど塩原会長からプレッシャーをいただきましたが、7月1日に最高潮に達するように少しずつ上り始めて行きたいと思ひます。「役職は人をつくる」という話を聞きます。私も会長を務めることによって一回り成長できるようにと思ひております。「会長方針」を配付しましたのでご覧ください。

来年常陸太田ロータリークラブ創立60周年を迎えるに当たり、諸先輩方が築き上げてきた歴史と伝統を引継ぎ、変わらない(変えてはならない)ロータリーの理念の基に、時代の変化と共に変えなければならない柔軟な行動が必要になっています。

そのような流れの中で作成された、ロータリー戦略(3年)計画は、今年度が最終年度になります。2年前に作成した計画目標を達成できるように取り組んで行きますので、皆さんには、今までよりチョットだけ無理してのご協力をお願い致します。全員の取り組む方向が同じになれば、取り組む力の大小に関わらずクラブは必ず前進し、発展して行くと思ひます。そして、さらに来年度からの新

たなロータリー戦略(3年)計画の作成を実施して、永続的に発展し続けるクラブにして行きたいと思ひます。

RI会長のバリー・ラシン氏の掲げた「インスピレーションになろう」感覚的なので、私が理解するには少し難しいですが、ロータリーは可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるとのことでした。

…船を作るのが目的でなく、船をどこに進めるかだ!…

会員増強が目的でなく、クラブとして、この地域の為にどのような事業や行動をするかが大事であり、その結果として、新しい仲間が増え、更なる奉仕活動ができるクラブのなれるよう方向性を探って行きたいと思ひます。

そして、第2820地区の高橋ガバナーは地区スローガンとして、「ロータリーの心と力を地域社会へ」と提唱されました。このスローガンは、今当クラブが取り組んでいる内容に通ずるもので、会員親睦(夫婦共)、クラブ事業の充実、そしてそれを広報活動する事で、市民にロータリーを知って頂き会員増強に繋げ、さらに親睦を深めて行く、この循環サイクルを確立する為に、今年度の会長方針を『ベクトルを合わせよう！循環サイクルの楽しいロータリー活動へ』とさせていただきます。

…クラブ目標・事業計画・主な事業の発表…

◎ ニコニコボックス（平根委員）

共通テーマ

「ボーリング大会お疲れさまでした！」18名

自由テーマ

「結婚祝ありがとうございました。」野内

「ボーリング大会、王さん優勝おめでとうござい
ます。私も準優勝をいただきました。」平根

今週計 29,000円

累計 1,132,260円

◎ 出席委員会報（中郡委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
33名	22名(mu-)	3名	73.33%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ -名)